

＝ 普 及 情 報 ＝

No. 2

平成30年9月11日

隠岐支庁農林局農政・普及部

標 題 農薬適正使用研修会を開催

(ダイジェスト)

学校給食、直売所向け農産物の栽培において、農薬の適正使用を推進することを目的に、標題の研修会を開催しました。

研修会では、農産園芸課食の安全推進室から講師を招き、農薬を巡る情勢等について講義を受け、JAしまね隠岐地区本部から生産履歴の記帳方法等について説明しました。

農産物の安全性確保に向けて、今後も定期的な啓発活動に努めていきます。

隠岐の島町では、生産者と関係機関が連携して、地産地消を推進しており、学校給食や隠岐ふるさと直売所協同組合（あんき市場）を始めとする直売所向け農産物の生産拡大に取り組んでいます。

その中で、農産物の安全性を確保するために、学校給食では生産履歴を提出すること、あんき市場では農薬適正使用に係る研修会を年1回受講することを出荷要件としたところ です。

今回、これらの出荷要件に対応するために、隠岐農業振興協議会主催で、9月5日に標 題の研修会を開催し、関係者約30名が参加しました。

研修会では、農産園芸課食の安全推進室の清山グループリーダーから、農薬を巡る情勢、農薬の不適正使用事例及び適正な使用方法について講義を受けました。

また、JAしまね隠岐地区本部から、学校給食向け野菜の生産履歴の記帳方法等について説明し、出荷前に必ず農薬の散布履歴のチェックを受けることを確認しました。

農薬に関する正しい知識を普及し、誤使用を防ぐためには、定期的な啓発活動が必要であることから、関係機関と連携して、研修会や栽培ほ場の巡回時に栽培現場での課題点等 について、生産者と意見を交わしていきたいと考えています。



写真 研修会の様子